

「持続可能性に配慮した調達コード(案)」に関するご意見(本文用)

氏名または団体名 (団体の方は担当者名も記入願います。)		氏名(団体名): グリーン購入ネットワーク 担当者名 : 深津 学治
連絡先	住所(団体HP)	東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町 第一ビル9F http://www.gpn.jp/
	電話番号	03-5642-2030
	e-mail	gpn@gpn.jp

番号	該当部分	該当項目	ご意見の内容	理由等
1	3. 調達における持続可能性の原則	P3 「また、…留意する。」	持続可能性に配慮した調達物品等であることを理由に、調達総量が増加することのないよう配慮することを明記すべき。	「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(平成28年2月 環境省)」において、環境物品等の調達推進の基本的考え方の一つとして記載されている。2016年1月に策定された「持続可能性に配慮した調達コード 基本原則」にも「調達総量の抑制」は触れられているが、地球環境保全・資源の有効利用等の観点から、必要不可欠な視点のため、当該箇所にも明記すべきと考える。
2	5. 担保方法	(7) 取組状況の開示・説明	サプライヤー及びライセンシーの取組み状況だけでなく、組織委員会の調達実績も公表すべきである。	最大の発注者である組織委員会は、サプライヤーやライセンシーに取組みを求めるだけでなく、自ら調達実績を示し、持続可能性に配慮した調達を実施できていることを開示することが、サプライヤーやライセンシーに取組みを促すことにもつながる。
3	8. その他	調達コードの見直し	PDCAサイクルの考え方に則り、調達コードの内容等の見直しに関する考え方を明記すべき。	

とりまとめ作業の効率化の観点から、ご意見・理由は簡潔に記載願います。
調達コード(案)に関係ない事項についてのご意見はご遠慮願います。

「持続可能性に配慮した調達コード(案)」に関するご意見(農産物・畜産物・水産物の調達基準用)

氏名または団体名 (団体の場合は担当者名も記入願います。)		氏名(団体名): グリーン購入ネットワーク 担当者名 : 深津 学治
連絡先	住所(団体HP)	東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビル9F http://www.gpn.jp/
	電話番号	03-5642-2030
	e-mail	gpn@gpn.jp

番号	種別	該当項目	ご意見の内容	理由等
1	農産物	3	「組織委員会が認める認証スキーム」が具体的に何を指すのかを明記すべき。	
2	農産物	6	温室効果ガス排出の抑制を考慮して、「旬」を考慮した農産物の選択も明記すべき。	一般的に、旬の農産物を露地栽培した方が、旬ではない農産物をハウス栽培するよりも、栽培時に必要なエネルギー量が1/6~1/10程度も少なくて済む。
3	農産物	7	「組織委員会が認める持続可能性に資する取り組み」が具体的に何を指すのかを明記すべき。	

とりまとめ作業の効率化の観点から、ご意見・理由は簡潔に記載願います。
調達コード(案)に関係ない事項についてのご意見はご遠慮願います。

「持続可能性に配慮した調達コード(案)」に関するご意見(農産物・畜産物・水産物の調達基準用)

氏名または団体名 (団体の方は担当者名も記入願います。)		氏名(団体名): グリーン購入ネットワーク 担当者名 : 深津 学治
連絡先	住所(団体HP)	東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビル9F http://www.gpn.jp/
	電話番号	03-5642-2030
	e-mail	gpn@gpn.jp

番号	種別	該当項目	ご意見の内容	理由等
1	畜産物	3	「組織委員会が認める認証スキーム」が具体的に何を指すのかを明記すべき。	
2	畜産物	7	「組織委員会が認める持続可能性に資する取り組み」が具体的に何を指すのかを明記すべき。	
3				

とりまとめ作業の効率化の観点から、ご意見・理由は簡潔に記載願います。
調達コード(案)に関係ない事項についてのご意見はご遠慮願います。

「持続可能性に配慮した調達コード(案)」に関するご意見(農産物・畜産物・水産物の調達基準用)

氏名または団体名 (団体の場合は担当者名も記入願います。)		氏名(団体名): グリーン購入ネットワーク 担当者名 : 深津 学治
連絡先	住所(団体HP)	東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビル9F http://www.gpn.jp/
	電話番号	03-5642-2030
	e-mail	gpn@gpn.jp

番号	種別	該当項目	ご意見の内容	理由等
1	水産物	5	国産水産物を優先する理由として、「輸送距離の短縮による温室効果ガス排出の抑制等への貢献」も追加すべき。	農産物、畜産物には同様の文言があるが、水産物にはない。水産物においても輸送距離の短縮によって温室効果ガス排出の抑制は可能であることから、同様の文言を追加すべきである。
2	水産物	6	温室効果ガス排出の抑制を考慮して、「旬」を考慮した水産物の選択も明記すべき。	水産物にも旬があり、旬の水産物を選択した方が、旬ではない水産物を選択するよりも、漁獲に必要な(移動のための)エネルギー量が少なくて済む。 また、水産物の個体の大きさや栄養価も旬のものの方が優れている。
3				

とりまとめ作業の効率化の観点から、ご意見・理由は簡潔に記載願います。
調達コード(案)に関係ない事項についてのご意見はご遠慮願います。